



(社) 交通科学研究会  
平成 25 年度研究発表会プログラム

日時： 平成 25 年 12 月 6 日 (金) 10:00~17:00  
場所： 大阪市立大学梅田サテライト 101 教室  
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第 2 ビル 6 階  
<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access>

総合司会：飯田 克弘 (大阪大学)

10:00 開会  
開会挨拶

交通科学研究会会長 蓮花 一己 (帝塚山大学)

10:05 平成 25 年度研究助成 授与式

10:10 一般会員の部 - 1

座長：小川 圭一 (立命館大学)

- (1) 北海道における縦断勾配錯視の調査報告  
立命館大学グローバル・イノベーション研究機構 ○ 對梨 成一  
立命館大学文学部 北岡 明佳
- (2) バス乗務員のための感情コントロール教育プログラム  
大阪大学 ○ 中井 宏  
東北工業大学 小川 和久
- (3) 幼稚園年長児の役割取得能力と危険回避の関連  
同志社大学大学院 ○ 上野 萌子  
同志社大学 内山伊知郎
- (4) 覚醒水準低下に対する会話の有用性：ヴィジランス課題を用いて  
大阪大学大学院 ○ 山田 健太  
大阪大学大学院 臼井伸之介
- (5) 積雪地域における自転車利用者の行動実態 - 福井県大野市を事例として -  
福井工業大学大学院 ○ 吉村 朋矩  
福井工業大学 和田 章仁

11:50 休憩 (70 分)

13:00 特別会員の部

司会：飯田 克弘（大阪大学）

- (1) 車両計測センサーと連動した動的な情報提供による事故対策と効果検証  
西日本高速道路エンジニアリング関西(株) ○ 澤田 英郎  
西日本高速道路エンジニアリング関西(株) 安 時亨  
西日本高速道路 (株) 亀井 伸二  
西日本高速道路 (株) 山田 憲浩
- (2) 本町通における「自転車レーン」の整備と効果について  
大阪市 ○ 松野 雅晃

14:00 休憩（20分）

14:20 一般会員の部－2

座長：中井 宏（大阪大学）

- (1) 降雨による高速道路走行時の認知的影響－注意処理資源の観点から－  
科学警察研究所 ○ 矢野 伸裕  
科学警察研究所 森 健二  
科学警察研究所 横関 俊也  
科学警察研究所 牧下 寛
- (2) 高校生の自己理解に基づく自転車教育  
東北工業大学 ○ 小川 和久
- (3) ライフステージからみた歩行者の行動意識特性  
立命館大学 ○ 塚口 博司  
The University of New South Wales Upali Vandebona

-----休憩（10分）-----

- (4) 飲酒運転に対する規範、態度、背景要因の影響  
－計画的行動理論にもとづくモデル構築－  
追手門学院大学 ○ 東 正訓  
追手門学院大学 藤本 忠明  
同志社大学 内山伊知郎  
大阪総合保育大学 坂口 哲司  
大阪国際大学 山口 直範
- (5) ライディングスクール参加者の交通意識に関する探索的検討  
大阪国際大学 ○ 山口 直範
- (6) 交通事故対策としての機能が期待された環境改善舗装の維持管理問題に関する考察  
(株)近畿地域づくりセンター ○ 和田 實  
岡山大学大学院 西山 哲

16:30 閉会

閉会挨拶

大阪交通科学研究会副会長 内山 伊知郎（同志社大学）